



大和中ロータリークラブ会報

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985-'86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット 仲よく 語ろう ローターリー

第 357 回 例会 60 年 8 月 8 日 第 363 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
56名	42名	76.36%	98.18%

欠席者 (13名) 病欠 (1名)

古郡、藤沢、布施、二見、橋本、細野、石渡
金井、加藤、古田土、三浦、高橋、辻

本日のプログラム 8 月 15 日

二見長幸君「会員増強月間に際し」

次週予定 8 月 22 日

第2回クラブ協議会「ガバナー公式訪問に際し」

司会 SAA 鈴木久次郎君

ソングリーダー 北砂富三君「それでこそロータリー」

《ゲスト》

太田正孝氏 (大和中央幼稚園々長、大和 R.C 会員)
 安藤博夫君、薩田信次郎君 (大和青年会議所)
 田村徳宏君、糸賀隆史君、鶴田嘉行君 (大和 R.A.C.)

《ビジター》

岩崎和利君 (厚木中)
 岩間正光君、岩瀬 至君 (綾瀬)
 星 幸男君、石井 勇君、靱山芳久君、
 浜野忠良君、金沢二郎君、野口栄三郎君、
 渡辺宜信君 (大和)、古木哲夫君、川島教男君、
 仁藤文次郎君、屋代勝雄君 (大和田園)

《会長報告》

○ 前回臨時理事役員会を開催致しまして青少年交換の送り出しについて討議致しました。

前々年度当クラブより服部裕子さんを送り出しオーストラリアからジェフ・マーティン君を迎え入れましたが、今年度当クラブ会員の上村さんのご紹介により大和市内在住の男子高校生を送り出すべく推薦することに決定致しました。地区選考で合格致しますと近い将来受入れについてホスト役をつとめることになろうかと思っておりますが、その際には皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- 交換学生としてオーストラリアへいっておりました服部裕子さんから暑中見舞が届いております。幸いなことに彼女は大和 R.A.C. へ入会したという報告がついております (回覧)。
- 大和青年会議所の安藤理事長及び薩田副理事長と大和 R.A.C. の方々でご挨拶に見えておられます。
安藤理事長：今日ワ、今年度大和青年会議所の理事長をつとめております安藤と副理事長の薩

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心 1-5-40
 大和商工会館内
 ☎0462-63-7926
 例会場：大和市中心 1-4-4
 八千代信用金庫大和支店 4 階
 ☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分より
 会長：上田 利久
 会長イレクト：藤田 重成
 副会長：富沢 重徳
 幹事：近藤 富士男
 会報委員：松崎・種ヶ島・木村

田君です。本日は日頃お世話になっております
ロータリークラブの新会長、幹事さんの表敬訪
問ということでお邪魔致しました。ロータリー
でやる事業も青年会議所でやる事業も目的は一
つかと思います。そういうことで又、いろいろ
とお世話になるかと思いますが、宜しく願い
致します。

大和ローターアクトクラブ田村君：本日は新聞
のことにつきまして広報委員長の糸賀君よりお
願いに伺いましたので宜しく願い致します。

糸賀君：今年度アクト新聞発行にあたりまして
スポンサークラブであります大和ロータリーク
ラブより補助金としてご援助いただきましたが
発行費用に不足分があります為、アクト会員が
一般より広告を集めて補うつもりでおりますが
我々の力不足により不手際が生じましたら改め
てお願いに参りますので、その際は宜しくご協
力をお願い致します。

- J. C. 及び R. A. C. は我々 オジクラブにとっ
ては活性剤になりますので全面的な協力をお願
いします。

《幹事報告》

- 本日例会後定例理事役員会を開催致します。
- 9月28、29日に地区大会が開催されますが、当
クラブは全員登録となっております。プログラ
ム及び申込書を回覧致しますのでご出席される
所に印をつけて下さい。

《委員会報告》

ゴルフ同好会 委員長 松本三郎君

先日の四クラブ合同コンペには皆様ご協力ありが
とうございました。残念ながら団体優勝は出来ま
せんでしたが今後とも宜しく願い致します。27
日(火)のボーイスカウトチャリティーゴルフ会には
16名申込みをしました。組合せとスタート時間は
個人宛に参りますので宜しく願いします。尚会
費は本日より集金させていただきます。

《お 祝》 おめでとうございます！

5年皆出席 松本三郎君

お誕生日 古木勝治君（8月12日）

種ヶ島実君（8月13日）

御夫人お誕生日 上村幹雄君富夫人（8月8日）

創業記念日 猪熊唯夫君（8月8日）

《ゲストスピーカー》 太田正孝氏

シリーズⅡ「幼児教育の立場から」

紹介：今年度は社会奉仕、青少年奉仕委員会が中
心となりまして「次の世代を担う子供達に動物的
なぬくもりを」というテーマについて模索中でご
ざいます。このシリーズは4回を予定しておりま
すが、本日は第2回目です。

日頃女性にまかせきっている保育の行政或は幼児
の教育について理解を進めることも無駄ではなか
ろうかと思っております。

太田さんは50年に大和クラブに入会されておりま
す。40年頃から幼児の幼稚園教育に奥様とともに
携さわっておられます。その間、つきみ野幼稚園、
座間ひばり丘幼稚園、もみやま幼稚園等の園長を
兼任されておられます。現在は全国私立幼稚園連
盟の常任理事をされておられます。(上田)

本日は、たいしたお話も出来ないかと思いますが
が私なりの立場からお話してみたいと思いき
ので忍耐と寛容の精神でお聞き下さい。

幼稚園と申しますのは学校教育法に定められた
学校であり、満3才から小学校へ入学するまでの
幼児を対象に保育を行っております。

目的は、幼児に適当な環境を与えそのもとに保育
し、心身の発達を助長することです。

内容は、健康、自然、社会、言語、音楽リズム、
絵画製作の六つの領域を文部省指導要領に基づい
て年令別に教えています。幼稚園には教科書はあ
りませんので、各領域について年間計画を作成し
それを月・週・日と細分化し、さらに時間配分ま
でして指導し保育を行っております。

幼稚園とは、幼児にとって初めて社会生活を経験する場です。今迄家庭にあって母親と生活していたのが、入園と同時に母親の手元を離れて数時間を過ごさねばなりません。母親から受けていたサービスはなくなり自分の事は自分でしなければなりません。自分勝手な行動はつゝしななければなりません。先生の教えに従って行動する事になります。自分で考え判断する事もしなければなりません。こういう所から幼児教育がはじまっていきますので、子供にとって先生はやさしくて好かれる先生でなくてはなりませんのでそういう点にも配慮しながら保育を行っております。年令的には子供はどういうものであるかと申しますと三才児は一応自分の事は自分で出来る年令です。又自立心の芽ばえる時でもあり、動作はのろいが自分の力で何事もやりとげようとする意欲がありますがまだ未分化ですので自己本位です。

四才児は今までの急速な発達が緩慢になり身体的な発達も緩慢になりますが、役に立つことには積極的にするようになります。

五才児は我慢が出来る時代になり、自分の能力が解る、友達をつくる能力が出てきますし個性も表われてきます。

近年幼児数が減少しつゝありますが、その原因は一家庭での子供の数が減少していることにあります。平均子供数は1.6人となっています。即ち一人っ子、二人っ子だけの家庭、或は子供がいない家庭が増えたことが原因と思われます。子供が少ないとそれだけ親の目が届くことになります。やゝもすると過保護、過干渉となりがちです。

過保護に育てると自分の事すら自分でやらなくなり、欲しい物は何でも手段を選ばず手に入れようとします。つまり我がまゝに育つ事になります。おもちゃの与えすぎは集中力がなくあきっぽくなります。お金や物を与えすぎないように時には持たせてやる事が必要です。それが忍耐力や物を大切にすることを育てる事になります。

過干渉は子供にとってはとかくうるさい親となり

ます。小さい頃は親のいゝなりに育つため心の自立が育っていきませんので親の言いつけを守る、他から見れば大変良い子になります。しかし自分で判断する年令になって社会に適応出来るか心配です。

子供を育てるのは、だいたい母親であります。同姓つまり女の子にはそれなりの目があってしつけも適切に行いやすいものです。女の子は言葉も早くおぼえるので育てやすいのですが、異性である男の子の場合、とかく甘く育てているようです。子供を育てるのには一貫したしつけが必要ですが人間は感情の動物ですので、その時の気分で変わる事もあります。子供が大勢いればその感情もうすまりますが、少なければそのまま伝わりやすいです。感情でしつければ子供は情緒不安になりがちです。つまり、同じ事をして叱られたり叱られなかったり子供にとって何が良いのか悪いのか判断がつかなくなります。子供が少ないので比べるのはよその子、とかくよその子より良いか悪いか又育児書に書いてある通りか気になっている親が増えていきます。今は過保護があたりまえのようです。困りもそうですし、親は子供の為にする、それが過保護とは気がつかないという事です。

幼稚園に入園して初めて子供の育て方が見直されることになります。この頃の子供は集団生活に協調させて保育していくのは時間がかゝるようになりました。衣服の着がえ、しまつが上手に出来なくて動作がのろくなりました。話も下手のようです。兄弟がすくなく近所に同じ年令の子供達もいない、家庭で親子だけで過ごすことが多くなりました故でしょうか。

これらを含めて集団を形成してゆくのですから協同一致に至るまで日時を多くかけざるをえないのが実情です。

幼稚園ではそれをふまえて友達と遊べるよう、人の話が解るように、又人に話が出来るように努力しています。それだけに母親への助言も必要になってきています。以前にも増して子育てへのアド

フェイスを行っています。

家庭にとって子供は必要です。我が子こそ意志や思想を受けついでくれるものです。人間は一人では生きていかれません。社会を形成しているのはそのためです。家庭は社会をさゝえる小さな共同体です。子供の成長は親の喜びであります。喜びは一人よりは二人、二人よりは三人と多いほど苦勞もありますが、喜びはそれにも増して大きいものです。子供が少なくなり子供の姿が特定の場所しか見られなくなった時、活性化した社会とはならなくなるでしょう。

家庭を持って困った時、誰に相談するのかたずねた処、父母、兄弟姉妹、伯父伯母という答が返ってきました 一人二人の兄弟では大きくなった時頼れる人は少ないという事になります。友達が親友が必要となるでしょう。小さい時から人に好かれる人が好きになれる人に育つことが必要となってきます。社会のルールが守れる子育てが大切です。長男長女が多くなってきました。小学生位になると親も欲が出てきます。遊ぶより勉強という事が強くなってくると将来の社会はどうなるのでしょうか。心配しています。

《スマイルボックス》 委員長 古川 巖 君
太田正孝君(大和) 久しぶりにお伺いしました。

又、本日はつたない話をする事になっていますが宜しくお願い致します。

安藤博夫君、薩田信次郎君(大和青年会議所)

日頃は大変お世話になります。本日は上田会長、近藤幹事さんに表敬訪問にお邪魔しました。今後とも宜しくお願い致します。

岩崎和利君(厚木中) 初めてお伺い致しました。

熊倉会員の友人です。熊倉会員ともども宜しくお願い致します。

岩瀬至君(綾瀬) 先週に引続きお世話になります。宜しく……。

岩間正光君(綾瀬) お世話になります。

星 幸男君(大和) 本日も宜しく。

石井 勇君(大和) 久しぶりです。宜しく。

榎山芳久君(大和) 暑中お見舞申し上げます。

野口栄三郎君(大和) お暑うございます。本日は宜しくお願い致します。

浜野忠良君(大和) 久しぶりにお世話になります。

先日の四クラブゴルフコンペでは藤田さんに良きパートナーとして助けていただきました。

渡辺宜信君(大和) お邪魔します。

金沢二郎君(大和) いつもお世話になります。

古木哲夫君(大和田園) お暑うございます。宜しくお願い致します。

仁藤文次郎君(大和田園) お世話様になります。

屋代勝雄君(大和田園) 皆様に残暑お見舞申し上げます。本日はお世話になります。

川島教男君 本日はお世話になります。

上田利久君 大和中央幼稚園々長太田正孝氏の幼児教育全般についての卓話を伺うことが出来ますことを感謝致します。

松本三郎君 ①先日の四クラブコンペにはご協力有難うございました。又27日に宜しく。

②5年皆出席お祝ありがとうございます。10年に向けて歩み続けます。

鈴木久次郎君 久しぶりのホームクラブ出席です。夏祭り盆踊りのため家族会に参加出来ず残念でした。ゴメンネ。

竹本正俊君 潘先生、先日は写真を有難うございました。写真代の一部としてスマイルします。

染矢信行君 亀谷、富沢両先輩のご紹介により商売成立致しましたので感謝の気持ちをこめて。

渡辺吉三郎君 暑中お見舞申し上げます。

土屋翁三君 本日中国からの留学生8名を引連れ南伊豆雲見温泉海水浴場にきております。今年で6年目になります。毎年国際奉仕委員会及び山中さん、鈴木さん、伊藤さんに非常にお世話になっております。財政苦しい折柄少々スマイルします。

古川 巖君 潘先生、家族会のたびに写真を有難うございます。写真代をスマイル致します。